

多彩な芸に涙と笑い

絆会が老人保健施設を慰問

港区のボランティア慰問のチャチャチャ、モンペグループ「絆会」が十二月姿での「岸壁の母」などバリエーション豊かな出し物が十二日、西区の老人保健施設「えきさい大阪」を訪れ、多彩な芸で入居者約七十人、職員も一緒に「上を向いて歩」の涙と笑いを誘いました。

「青い山脈」の全員合唱を皮切りに、プロ歌手の歌や新舞踊、ドラエモンを着ぐるみも愉快な「おもちゃ」



多彩な出し物で入居者の涙と笑いを誘った絆会のメンバー。十二月十一日、西区の「えきさい大阪」で。

八ボタンの植え方に苦心したが「遠くからでも字が読める」と好評の斜面花壇



八ボタンの植え方に苦心したが「遠くからでも字が読める」と好評の斜面花壇

地域短信

銭湯が子ども広場に変身しよう。十二月二十日、八幡屋の銭湯「入船温泉」を会場に子ども向けの催しが行なわれ、幼児や母親で賑わった。区民主体のまちづくりを考え合う場「3710フォーラム」が主催。一時間に亘る慰問を終えた会員らは「今年も東日本大震災で命の尊さが強調され、グループ名と同じ『絆』が印象的でした。これから」



「エコキヤンドルづくり」と話していました。同会は八十代、四十代の区民十数人で〇七年発足。老人施設などへの慰問を続け、今回で二十二回目。森上行代表らメンバーの多くは大病など何らかの人生の危機を乗り越えてきた人たち。「苦しい経験を経たために」という気持ちで精力的な活動の源泉になっているようです。



「ヘル」などを披露し、女性シンガーの背中揺れる赤ちゃんも微笑ましかつた。エコキヤンドルづくりでは、凝固剤を溶かした廃食用油にクレヨン粉で着色し、アロマオイルで香りをつけ、十数分後に固まった。蠟燭に似たタコ糸で作った芯を刺し込んで出来上がり。夕刻、色とりどりのオリジナル蠟燭に火が点き、南市岡から四歳女児と二歳男児を連れて来た下山雅代さんは「子どもは紙芝居を観たりして楽しんでいました。エコキヤンドルづくりは、エコポイントが付くと分かって嬉しいですね」と話していた。

入魂デザイン見て 八幡屋公園の冬花壇が好評

「八幡屋公園の二つの花壇がとも美しいけれど、どんな風に作られたのよ」との読者の声を受け、花壇を作った「港区花壇づくりの会」(藤巻幸蔵会長)に尋ねました。

副会長の高田博美さんによると、季節ごとの新花壇づくりと同様、今回も港・大正公園事務所や八幡屋スポーツ・パークセンターの指導と協力を得ながら進められました。十一月にデザインを決定。十二月十五日に旧花壇を撤去。十八日に



線引きなどの下準備。そして二十日には円形花壇、二十一日には斜面花壇の植え付けが、それぞれ約三時間かけて行われました。

新年の輝きや希望をこのうち円形花壇は「どこからみても美しく」を基本に、柵は十四角形、中央には常緑樹ゴールドクレスト五本を小花で囲み、そこから流れ出すように曲線形に敷き詰めた砂利の川で四分割、それぞれに白八ボタンの「山」や敷石の「池」を配置、全体として新しい

14角形の4分割デザインが「どこからみても美しい」と評判の円形花壇

14角形の4分割デザインが「どこからみても美しい」と評判の円形花壇

みなとタイムスリップ

回塊つれづれ草

交通科学博物館 課長 細川 武志



私が勤務している交通科学博物館は、一月二十一日に開館五十周年を迎えます。開館当初は「交通科学館」の名称で、その当時の交通科学館の建てられた周辺は殺風景な泥濘な原っぱが広がって、私たちが市岡地区の子供達には区域外のこともあり、「整備している場所が危険だから行かない」と親や先生から釘をさされてきました。ところが悪がきたこと、そんな捉もなんのその、はるばる遠征しては、いたるところに出没している池とみまがうような大きな水たまり、そこに生息しているおたまじやくしや水すましなどの自然と戯れていました。

しかし、小学校の四、五年生の頃に大変な目に遭ったことがあり、いつもものように危険区域で遊んでいる最中に足を突っ込んで身動きがとれない状態になり、それを助けようとした私も同じようにぬめり込んでしまい、もげばもげば深みにはまりまわりました。周りの連中が大人を呼びに行き、事なきを得ましたが、もちろん親にこっぴどく叱られました。

しかし後日には、懲りずに、近所を徘徊していた野良犬をつかまえて、当時のTV人気ドラマ「少年ジェット」の愛犬シエンにその野良犬を見て、泥沼地帯まで引きずりまわして遊んでいました。が、わがシエンは狂犬病に冒されて、ある日、急に口角から泡を吹き出し、咆哮し、つづ牙をむいたので、みんなでほうほうの体で逃げ惑う恐ろしい体験をしました。

思い出は、つい変な方向に向いてしまいました。現在は館の周辺も整備されていて開館当時の面影はありません。そんな館の五十周年記念展を一月二十一日から開催していますので、ぜひ来館いただき、昭和レトロを堪能いただけたいです。(つづく)

「交通科学館」建設時の「禁じられた遊び」

現に挑戦できたこと、八ボタンの新しい植え付け方法を学べたことが会の新たな収穫になったといえます。

完成後はさつき公園散歩の人たちから「円形花壇は(デザインが)しっかりして美しいね」「(斜面花壇は)どこからでも文字がくつきりと読めるわ」などの声が聞かれ、中にはカメラに収めていく人も。

「郷土港区を少しでも美しく」との会員たちの地域愛と入魂のデザインが凝縮したこの冬花壇。三月中旬まで保存され、撤去後二週間ほど土を養生させた上で「春花壇」となります。

働く仲間の相談所

倒産、解雇、賃金不払い、条件切下げなど何でも

無料

困ってませんか?

港合同 (南市岡3-6-26) ☎6583-4858

こんな曲げれますか?

火造り・曲げ加工・溶接

お気軽にご相談下さい! 即お見積り!

http://www.nagaoka-tekko.com

港区市岡元町 2丁目3-19 (有)長岡鉄工 TEL 6582-2643 FAX 6582-6900

あいてます

気エネルギー療法

大丈夫

顔のリンパマッサージも好評です! (要予約)

平 日 午前9:00~午後12:30 午後4:00~午後8:00

主 日 午前9:00~午後1:00

健康保険・交通事故お取扱い致します。

松井整骨院

港区弁天4-10-26 ☎6572-1165

至大塚 中央大通り 至九条

1人で悩まないで!

職場に組合のない人、アルバイト、パート、臨時・契約労働者……。ユニオンおおさかはひとりでも、誰でも入れる労働組合です。働く人々が地域で助け合う新しい組合です。毎月の会費は、収入に応じて1000~3000円。経験豊富なスタッフが親身になって解決へ努力します。まずお電話下さい。無料。秘密守ります。

ユニオンおおさか

☎6575-3133 築港1-12-27 労働会館内

今のうち 聴いておころ 親の歴史!

お話をききとり、冊子にしてお渡しします。

母は東北から上京し、女工を経て劇団女優になり、その男優と結ばれ私を生んだ後、2人で新劇団を旗揚げ。しかし夫の重なる浮気で離婚し、大阪へ出て女手一つで私を育ててくれました。そんな半生記を読み、改めて母に感謝しています。(40代女性、総料金5万円)

400字(原稿用紙1枚)で千円が標準料金です。

港新聞・飯田編集事務所 ☎6571-4636